

25	書道
ビジョン	硬筆・毛筆書写検定試験のどれか一つの級に合格できるように努力する。
ゴール	検定試験の勉強を通して、展覧会に出品できるレベルの作品を自分で作成でき、他人の作品を批評することが出来る。
理由	履歴書に記載できる国家試験である。毎年90%以上の学生が2～3級の資格を得ることが出来る。
知の成果物	①硬筆または毛筆書写検定資格を得る。②暑中見舞い、年賀状、履歴書の書き方を学ぶ。 ③藤田学園祭に作品を出品する。④出品した作品を病院内に展示し、患者様に見ていただく。
身につく力(目的)	①行書、草書が読め、書けるようになる。②くずしながら読めるようになる。③旧字体と書写体が読め、書けるようになる。④古筆を読めるようになる、などを目標とする。
学習の内容	①年に1回行われる文部科学省後援の硬筆・毛筆書写検定試験のために勉強を中心に行う。 ②またその間、藤田学園祭の出展に向けての作品作り、暑中見舞い、履歴書の書き方の指導、個性あふれる年賀状の作成法を学ぶ。
活動の特徴	指導は、書写検定愛知県審査委員である非常勤講師の先生が行う。
班主任名	酒井 一由 医療科学部 臨床工学科
<初回>活動場所	
<通常>活動場所	医療科学部8号館2F 205
<雨天時>活動場所	